

江東ブランド インテリアライフスタイル展

三幸林産株式会社
馬田勝之(当組合理事)

インテリアライフスタイル展が2022年6月1日～3日の3日間、東京ビッグサイト 西展示棟にて開催されました。



工場をイメージした江東区ブース

江東ブランド認定企業9社で、江東区ものづくり団地としてブースを盛り上げました。出展企業は以下です。

- ・GRASSE TOKYO (アロマ・フレグランス商品製造販売)
- ・べっ甲イソガイ (べっ甲製品製造販売)
- ・リカシツ (理化学ガラス製造・販売)
- ・北三 (ツキ板等製造販売)
- ・長谷萬 (住宅用木材仕入れ・加工・組立・施工)
- ・相馬 (紙の卸業、紙製品の企画・製造)
- ・アマドッグ (設備機械装置の開発・製造)
- ・一九堂印刷所 (印刷及びパッケージ等の企画開発)
- ・三幸林産 (木材、建材の加工・ショールーム運営)

各社の出展内容はさらに進化させた開発商品を出展していたように思います。さすがに工夫を凝らしたオリジナルの商品が並び、工場をイメージしたブースでは、来場者に煙突に「いいシゴトです」などのシールを貼ってもらい多くの方に足をとめていただきました。

来場者には大手の仕入担当、海外(主にアジア向け)輸出企業等これからビジネスマッチングの可能性を持つ企業が多く来場されていました。また商品開発やものづくりに興味を持った学生も多く、むしろこちらからリクルートしたい学生もいました。

江東ブランドとは

時代の激しい動きの中で、優れた(部品含む)技術により革新的に事業展開の道を切り開いている企業を江東ブランドと認定し、さまざまなPR活動を通じて、直接の取引先のみならず一般の消費者やバイヤー等にも広く認知してもらうとともに、企業と江東区がともにイメージアップを図ることを目的としています。

弊社が江東ブランドに認定いただいた経緯
選定委員からの評価が高かったのは、自社開発をした低温木材乾燥機でした。

天然乾燥の期間を圧倒的に短縮しながら、狂いの少ない木材乾燥を実現出来ていることが一番の決め手だったと伺いました。

ちょっと意外でしたが、選定委員の中に木材乾燥に関して興味を持っていただいたことは弊社にとって、とても自信になるうれしいことでした。

さらに、木材の端材を活かした自社ブランド「Kiclus(キクラス)」を展開、「The 深川 WOOD FES」の開催、また地域ブランドの「旧木場



三幸林産 木の加工でデザインが生まれる商品



長谷萬様 木の成分を活かした商品



北三様 様々な用途に使えるツキ板を紹介



ナイスデザインを多くいただきました。

DESIGN」の立ち上げなど、これからの江東ブランドのPRにも繋がっていくと思います。

展示会でも弊社のキャッチコピーは「木工なんでもラボラトリー」

江東ブランドの冊子には「木材加工のアイデアパーソン」

弊社を外から見るとそんなイメージなんだと改めて自社の評価を感じています。

これからの目標は「木の可能性を高める」ことだと思っています。

その中でも一番はデザイン性だと感じていますので、今後ともさまざまなものに刺激を受けながら木材活用を進化させていきたいと思っています。



木の世界を広げていくのはアイデアから